

## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場取引所 大

上場会社名 スタイルライフ株式会社

コード番号 3037 URL <http://www.stylife.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤田 雅章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 中 研悟

TEL 03-5785-7001

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,601	△31.1	△188	—	△196	—	△443	—
24年3月期第2四半期	3,774	△4.0	△279	—	△282	—	△275	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △443百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △275百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△20,640.88	—
24年3月期第2四半期	△13,061.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	3,132	1,284	41.0	59,810.72
24年3月期	4,028	1,728	42.9	80,451.60

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,284百万円 24年3月期 1,728百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	—	△246	—	△261	—	△510	—	△23,739.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	21,483 株	24年3月期	21,483 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	21,483 株	24年3月期2Q	21,121 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として一部に回復の兆しが見られたものの、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気のさらなる下振れや金融資本市場の変動が景気を下押しするリスクとなるなど、先行きは未だに不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属するファッション、生活雑貨業界におきましても、景気の先行きが不透明な状況の中、個人消費が本格的な回復に至っておらず、依然として予断を許さない状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、ファッションコマース事業において、集客力とサービスの向上をよりスピーディーに進め、成長基盤を強固なものとするべく、本年5月に国内最大のショッピングサイトの運営をはじめ、多様なインターネット・サービスを展開する楽天㈱と業務・資本提携を行い、同社グループとの連携に着手いたしました。

なお、前年同期と比較し、ファッションコマース事業における通信販売雑誌「Look!s」、「大人Look!s」の発行を休止していること、コスメ事業の中核であった㈱ハイマックスの全株式を㈱スクロールに譲渡し、前連結会計年度末に同社が連結対象から外れたことから、前年同期に比べ売上高は減収となりました。

一方、利益面では収益が悪化していたLook!s部門の休止と㈱ハイマックスが連結対象から外れたことから、前年同期に比べ改善しております。四半期純利益につきましては中期的な成長を目指し、改善を検討していたLook!s部門につきましては、早期改善が見込めず収益を圧迫していることから同部門の廃止を決定し、これに伴う事業構造改善費用129百万円とファッションECサイトの統廃合によるソフトウェアの減損損失38百万円を特別損失に計上し、さらに法人税等調整額76百万円を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高26億01百万円(前年同期比31.1%減)、営業損失1億88百万円(前年同期は2億79百万円の損失)、経常損失1億96百万円(前年同期は2億82百万円の損失)、四半期純損失4億43百万円(前年同期は2億75百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [ファッションコマース事業]

ファッションコマース事業は、ファッション通販雑誌『Look!s』『大人Look!s』、ファッションECサイト『Stylife』(<http://www.stylife.co.jp/>)、『nuan<sup>+</sup>』(<http://www.stylife.co.jp/nuan/>)、『OUTLET CHU:SE』(<http://www.stylife.co.jp/chuse/>)、モバイルECサイト『スタイライフ☆Look!s』の自社メディア及びKDDI㈱、沖縄セルラー電話㈱との共同サイト『au Brand Garden』や㈱バンダイナムコゲームスとの共同サイト『LOVE EXバーゲン』等によるファッション関連アイテムの通信販売が主なものであります。

当第2四半期連結累計期間のファッションコマース事業の業績は、ネット部門での売上高は前年同期を上回ったものの、通販雑誌「Look!s」を休止していた影響により売上高22億83百万円(前年同期比22.1%減)、営業損失1億96百万円(前年同期は2億29百万円の損失)となりました。

#### [生活雑貨事業]

生活雑貨事業は、ノーマディック㈱におけるバッグを中心とする生活雑貨の卸売が主なものであります。

当第2四半期連結累計期間の生活雑貨事業の業績は、物流体制や生産体制の強化により収益力が高まり、売上高3億18百万円(前年同期比9.8%減)、営業利益8百万円(前年同期は11百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ803百万円減少し、1,528百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金が208百万円減少、受取手形及び売掛金が329百万円減少、商品及び製品が140百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、1,603百万円となりました。

この主な要因は、無形固定資産が75百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ895百万円減少し、3,132百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ313百万円減少し、1,543百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び買掛金が42百万円減少、短期借入金が200百万円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ138百万円減少し、304百万円となりました。

この主な要因は、長期借入金が81百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ452百万円減少し、1,847百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ443百万円減少し、1,284百万円となりました。これは、四半期純損失443百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、第3四半期以降、収益基盤の再構築を早急に進めるとともに、中長期的な成長に向けた改革を進めてまいります。

ファッションコマース事業におきましては、業務・資本提携を行っている楽天㈱、㈱サマンサタバサジャパンリミテッド、㈱バーンデストジャパンリミテッド、㈱パルコ、及び各社グループ、並びに共同運営サイトを展開する㈱KDDIや㈱バンダイナムコゲームスなどとの連動を強化し、より魅力あるサービス、プロモーションを展開し、より多くのお客様のご利用を促進してまいります。

生活雑貨事業におきましても、グループ各社との連動を強化し、より魅力ある製品の開発・提供、生産・物流体制の強化、販路の拡充に注力してまいります。

以上、現時点において、平成24年11月9日に公表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	509,248	300,254
受取手形及び売掛金	842,837	513,250
商品及び製品	605,610	464,633
仕掛品	11,012	13,681
原材料及び貯蔵品	33,039	20,426
未収入金	211,332	176,288
その他	119,820	41,189
貸倒引当金	△824	△733
流動資産合計	2,332,075	1,528,990
固定資産		
有形固定資産	57,273	54,121
無形固定資産		
のれん	196,709	190,152
その他	540,507	471,329
無形固定資産合計	737,216	661,482
投資その他の資産		
投資有価証券	742,392	742,392
その他	159,049	145,575
投資その他の資産合計	901,441	887,967
固定資産合計	1,695,931	1,603,570
資産合計	4,028,007	3,132,561
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	547,427	504,887
未払金	170,979	149,649
短期借入金	760,000	560,000
1年内返済予定の長期借入金	163,520	163,520
未払法人税等	8,900	7,487
賞与引当金	20,115	20,821
返品調整引当金	29,925	—
販売促進引当金	6,142	6,636
その他	149,662	130,624
流動負債合計	1,856,673	1,543,626
固定負債		
長期借入金	130,410	48,650
退職給付引当金	25,458	21,411
その他	287,123	233,960
固定負債合計	442,992	304,021
負債合計	2,299,665	1,847,648

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,865	1,494,865
資本剰余金	716,978	291,091
利益剰余金	△483,501	△501,043
株主資本合計	1,728,341	1,284,913
純資産合計	1,728,341	1,284,913
負債純資産合計	4,028,007	3,132,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,774,593	2,601,939
売上原価	2,487,507	1,800,890
売上総利益	1,287,086	801,048
返品調整引当金戻入額	43,418	29,925
返品調整引当金繰入額	16,306	—
差引売上総利益	1,314,198	830,973
販売費及び一般管理費	1,594,181	1,019,234
営業損失(△)	△279,983	△188,260
営業外収益		
受取利息	77	50
債務勘定整理益	4,724	—
その他	5,253	1,855
営業外収益合計	10,056	1,906
営業外費用		
支払利息	9,218	7,200
持分法による投資損失	1,756	—
その他	1,823	2,519
営業外費用合計	12,798	9,720
経常損失(△)	△282,725	△196,075
特別損失		
減損損失	—	38,541
投資有価証券評価損	854	—
事業構造改善費用	—	129,714
物流拠点移転費用	277	—
特別損失合計	1,132	168,256
税金等調整前四半期純損失(△)	△283,858	△364,331
法人税、住民税及び事業税	4,057	2,324
法人税等調整額	△12,039	76,771
法人税等合計	△7,982	79,096
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△275,875	△443,427
四半期純損失(△)	△275,875	△443,427

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△275,875	△443,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	—
その他の包括利益合計	75	—
四半期包括利益	△275,799	△443,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,799	△443,427
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△283,858	△364,331
減価償却費	116,315	113,151
減損損失	—	38,541
のれん償却額	12,897	6,556
持分法による投資損益 (△は益)	1,756	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△974	△91
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,894	△4,047
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,485	706
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	330	493
返品調整引当金繰入額	16,306	—
受取利息及び受取配当金	△103	△52
為替差損益 (△は益)	1,387	605
支払利息	9,218	7,200
長期前払費用の増減額 (△は増加)	3,955	1,216
投資有価証券評価損益 (△は益)	854	—
売上債権の増減額 (△は増加)	123,829	299,661
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,881	150,920
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△101	—
未収入金の増減額 (△は増加)	△13,355	35,043
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,766	△91,002
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,431	△42,540
未払金の増減額 (△は減少)	16,577	△33,986
未払消費税等の増減額 (△は減少)	7,757	△15,160
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,007	△3,520
その他	△11,572	118
小計	9,065	99,485
利息及び配当金の受取額	103	52
利息の支払額	△9,246	△7,251
法人税等の支払額	△13,425	△2,071
法人税等の還付額	37,238	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,735	90,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△39,081	—
定期預金の払戻による収入	9,077	—
有形固定資産の取得による支出	△6,366	△2,925
無形固定資産の取得による支出	△52,276	△63,731
子会社株式の売却による収入	—	100,000
敷金及び保証金の回収による収入	—	5,000
その他	732	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,915	38,342
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△200,000
長期借入金の返済による支出	△110,670	△81,760
株式の発行による収入	76,180	—

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
自己株式の処分による収入	35,400	—
配当金の支払額	△9,953	—
リース債務の返済による支出	△33,716	△55,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,758	△336,947
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,387	△605
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△108,326	△208,994
現金及び現金同等物の期首残高	406,879	509,248
現金及び現金同等物の四半期末残高	298,553	300,254

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注) 1
	ファッション コマース事業	コスメ事業	生活雑貨事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,930,369	490,947	353,277	3,774,593	—	3,774,593
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	56	14	70	△70	—
計	2,930,369	491,004	353,291	3,774,664	△70	3,774,593
セグメント損失(△)	△229,202	△39,577	△11,203	△279,983	—	△279,983

(注) 1 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注) 1
	ファッション コマース事業	生活雑貨事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,283,359	318,580	2,601,939	—	2,601,939
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	100	100	△100	—
計	2,283,359	318,681	2,602,040	△100	2,601,939
セグメント利益又は損失(△)	△196,408	8,147	△188,260	—	△188,260

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。